

NPO法人

# H O S 通信



第25号

ワークセンター ホス

THE HANDICAPPED ORIGINAL SOCIAL GROUP

大阪府泉南市樽井1丁目1114-4 2011年 12月

代表 薄波 美智代

〒590-0521 TEL(FAX)072-474-7430

未曾有の東日本大震災があり、大津波があり、原子力発電所の放射能流出、さらに台風による土砂流と社会が大きく揺れています。そんな大きな災禍の時に考えるのは、障がい者の居場所の確保維持が敏速になされているのかということです。報道の中には若干触れられることもあります、不安は拭い去れません。今、東南海地震が起こったらとさらに不安が起きます。障がい者だけでなく弱者の保護はどうなっているのだろうか。一般的な対処や方策だけでなく彼らも理解できる避難方法や対応のあり方、障がい者にもわかる防災マップも出来たらと考えます。

ホスもそういった中での危機管理の徹底や震災、火災等の避難訓練も行って、理屈ではなく身体で覚えていけるようにと努めています。これらはホス独自で成し得るものではなく、地域や関係先のご協力も得て成り立つもので、さらなるご支援を願うところです。

## ケナフ 〈KENAF〉

私たちホスは、このケナフからはじまったといっても過言ではありません。1998年の春から支援者の紹介で、このケナフを知り1999年のホス発足当時の軸として、保育所・幼稚園・小学校等とも交流もさせていただきました。

広島・和歌山のケナフの会との接点もでき、今もケナフによる紙すきをしハガキづくりに励んでいます。外来種のため自然環境に影響があるのではとの後退的な意見もありますが、無理のない範囲での育成では問題がないのでは……。育成はするがその後はどうしようもなされない状態に置かれる施設や機関もあるように聞く。紙は森林伐採からのパルプによるものだけでなく、日本でも昔からの和紙の工程のように、コウゾ・ミツマタから繊維を取り出し作り出す方法もあるように、地球環境にやさしい方法での紙作り等も考えては如何だろうか、また、考えることへの礎になっても良いのではなかろうか。

ゆっくりしたペースでも、出来るものを出来る範囲での取り組みには、それなりの価値があるように思います。



ケナフの栽培



ケナフのハガキ



ケナフの花

# HOS NOW

## 米づくり

今年で四年目の米作り、田植えの当日は小雨模様でしたが、雨具を着て水田の中に入り、丁寧に植えました。穂が出始めると手作りの案山子を立て立派に稲穂が実り、収穫することが出来ました。稲架(はぜ)かけをし、太陽の陽射しをいっぱいを受けた天日干しです。四年目なので利用者も要領が良くわかり、稲刈り・脱穀等もスムーズに早く終えるようになりました。また支援者の方々に感謝いたします。



まだ暑い日 案山子立てに

## 昔ながらの手作り味噌

泉州地方に伝わる米麴味噌を2月に仕込んでから9ヵ月、美味しい味噌が出来上がりました。利用者が育てた減農薬の、天日干しされたうるち米、遺伝子組み換えでない北海道産の大豆、伯方の塩、麴菌を使い昔ながらの手作りの製法で作りました。ほっとする懐かしい風味がして大好評で、多くの方々にお求め頂きました。次回からはもう少し量を増やして仕込んで行きたいと思っています。乞うご期待を！。



うるち米と麴菌を



自然発酵のために



左から、でき立て・一年目・二年目



## 自然の恵みをいただいて

草に負けそうな時期もありましたが、ボランティアの方のご支援で、立派な作物の収穫が出来ました。タマネギ・ニンニク・ジャガイモと大地と太陽との自然の恵みをいただき、収穫できたことを感謝します。

ジャガイモ: アンデス・キタアカリ・男爵の三種類



## ありがとう ございます

ボランティアのみなさん、ご協力ありがとうございます。

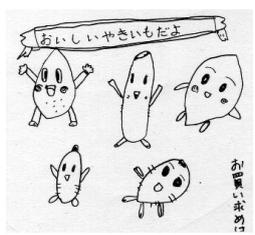
寒いときも、暑いときもご協力いただきありがとうございます。あれもこれもと、仕掛けたいことがいっぱい

## 軍手のセットアップ

軍手に穴やほころびがないか点検し、糸始末をし機械で1ダース毎揃えシールを貼り、20ダースをまとめてナイロン袋に詰める作業。仕事を分担しながら目標数達成にむけて作業をしています。月次目標が達成すると利用者に「がんばったで賞」がでます。賞をもらうことにより、仕事の励みになると同時に、仕事には目標を持って取り組む仕組みも理解してもらえたらと思っています。



軍手のセットアップ作業



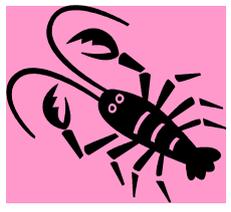
## ほっこり 焼いも

毎年10月から5月まで、イオンりんくう泉南店にて焼いもの販売を行なっています。大きな声で「いらっしやいませ」と声をかけ販売しています。芳ばしい香りを振りまいています。



## ザリガニの飼育

第二作業所の近くの川にザリガニがたくさんいて絵画教室のモデルにと捕獲してきた。おかげでダイナミックな絵が描けました。何匹かのザリガニは要望先に引き取られ、数匹残ったザリガニはホスで飼うことになりました。利用者や職員のマスコットになり、「元気にしてる?」「あっ食べてる」と毎日覗いたりして和やかな雰囲気の中でザリガニたちも過ごしています。脱皮も繰り返し、また新しい生命の誕生も見られるのを楽しみにしています。



## お知らせ

## HOS作品展開催予定



今、頑張って作っています。1月か2月にかけて出来上がります。お求め

Creative 創造的な      **結**      Impressive 感動的な  
ゆい

2012年3月31日(土)、4月1日(日)の両日 泉南市立文化ホールの展示ホールで作品展を開催します。利用者が懸命に向き合った作品の数々を、是非ご覧ください。

## 活動記録

- 4月 : 梶本家の藤の花を見学。  
: 習字教室の最上先生の発表会の見学。  
: 佐野支援学校より見学に来所。



- 5月 : イオンりんくう泉南店にてイエローレシートキャンペーン。  
: ケナフの種まき。  
: 陶芸教室(成形)  
: 保護者会  
: たけのこ掘り



- 6月 : タマネギ、ニンニク、ジャガイモの収穫と販売。  
: イオンりんくう泉南店にてイエローレシートキャンペーン。  
: 泉南中学校の二年生の生徒の実習生受入れ。  
: 野外活動(海遊館)。  
: 佐野支援学校より2名の実習生受入れ。  
: 砂川福祉センターより2名の実習生受入れ。

- 7月 : イオンりんくう泉南店にてイエローレシートキャンペーン。  
: 陶芸教室(色づけ)  
: 保護者会



8月 :イオンりんくう泉南店にてイエローレシートキャンペーン。  
 :泉州にぎわいフェスタにてバザー出展。(関空イベント広場)  
 :佐野支援学校のPTAの方々が見学に来所。

9月 :大阪手をつなぐ育成会泉州大会に参加(和泉シティプラザ)。  
 :保護者会。  
 :漬物用大根の種まき。

10月 :泉南市障がい者スポーツ大会に参加。  
 :稲刈り、稲架(はぜ)かけ作業。



稲刈りのひとコマ

:イオンりんくう泉南店にて焼いも販売とイエローレシートキャンペーン。  
 :米作りの脱穀作業。

11月 :イオンりんくう泉南店にて焼いも販売とイエローレシートキャンペーン。  
 :泉佐野の長南中学校の生徒が体験に来所。  
 :老人クラブの方々とゲートボール交流会。(新家老人集会所)

:保護者会。



ゲートボール交流会にて

:タマネギ、ニンニクの定植。

:野外活動(ハッピードリームサーカス)



大根の土落とし

:「ピリたくん」「あまみちゃん」用の大根の収穫。







## きょうだい鼓(太鼓演奏)の報告と予定 (エイサー・チャンゴ)

### 報告

- |     |   |  |
|-----|---|--|
| 5月  | ハンドメイド発表会(チャンゴ)   | (熊取レンガ亭)   |
| 6月  | 浜っ子まつり  | (浜保育所)   |
| 7月  | 空手道(盛道館)応援太鼓<br>泉南アスベスト弁護団報告会にて(チャンゴ)<br>ディケアホリの老人との交流                                  | (貝塚市体育館)<br>(阪南市サラダホール)<br>(ディケアホリ)  |
| 8月  | 園児さんと交流(パーランク)<br>園児さんと交流(チャンゴ)   | (鳴滝第一保育所)<br>(鳴滝第二保育所)   |
| 9月  | 泉佐野第二小学校PTA総会<br>人権ふれあいフェスタ(チャンゴ)   | (泉佐野第二小学校)<br>(人権ふれあいセンター)   |
| 10月 | 泉南中学校ふれあいフォーラム<br>介護施設パダ慰問(チャンゴ)<br>商工まつり(雨天のため中止)                                      | (泉南中学校)<br>(鶴橋パダ)<br>(さざんぴあ)   |
| 11月 | 金婚式の式典<br>泉南ふれあいミュージックフェスタ<br>認知症シンポジウムWAO祭り<br>西信達フェスタ<br>チャンゴの交流(チャンゴ)<br>スポーツふれあい交流会 | (あいぴあ泉南)<br>(泉南市文化ホール)<br>(泉南市文化ホール)<br>(西信達中学校)<br>(鳴滝小学校)<br>(泉佐野社会福祉センター) |
| 12月 | 信達中学校人権教育   | (信達中学校)  |



泉南ふれあいミュージックフェスタにて



泉佐野第二小PTA総会にて

### 予定

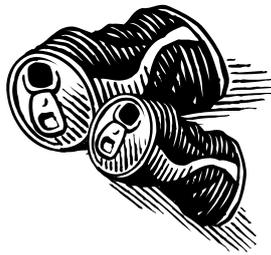
- |    |              |          |
|----|--------------|----------|
| 1月 | 文化フェスティバル    | (ビッグ・アイ) |
| 2月 | であった仲間のコンサート | (あいぴあ泉南) |



## 廃品回収収益

## 廃品回収

泉南市内はもとより阪南市熊取町、岸和田市や和歌山の岩出にと、リサイクルの可能な資源を集めています。ご協力いただいている皆様に感謝しております。



4月度	41,620円
5月度	48,222円
6月度	44,860円
7月度	51,160円
8月度	44,380円
9月度	56,860円
10月度	44,320円
11月度	42,610円

### ボランティア及びご協力いただいている方々。

山田様	佐藤様	松本様	浅羽様	和田様	田辺様	和気様	福本様
河野様	最上様	石橋様	太田様	西本様	辻谷様	田口様	池田様
丸谷様	奥野様	桐本様	若狭様	新谷様	松田様	梅田様	郷原様
大梅様	坂本様	川口様	生賀様	滝川様	定野様	中野様	掛水様
油谷様	田中様	石井様	吉野様	川端様	下河内様	東様	八木様
丸山様	中川様	森田様	岡田様	山本様	十川様	高岡様	塚本様
兵庫様	近西様	小川様	杉岡様	加納様	植田様	安様	木村様
大部様	藤本様	石井様	辻様	前田様	片岡様	追田様	中野様
木下様	川下様		北川商店様				

【順不同・敬称略】

ありがとうございました。

(誤記および、記載漏れの場合もあろうかと思いますが、ご了承ください)

### あとがき

5月のある日、あるところでYという64歳の男性に遇った。彼は自閉症の息子を持っていたが彼が48歳の時、20歳のその息子が亡くなった。その時は何ともいえない脱力感や肩の荷が下りたような不思議な気持ちになったという。その5年後、彼は会社を退職した。

今、彼は25年ほど前から関わった陶芸で息子が7歳の頃、壁に描いた落書きを家の建て替えの際、残しておいた。今、陶芸で作った土鍋の蓋に、その落書きを模して描いて作っていた。作意のない純粋な落書きが28年ぶりによみがえった。親の顔色を窺いながら落書きを描き続けた息子の顔を思い出し涙すると話してくれた。

障がい者を持つ親は、多かれ少なかれ子どもの将来に不安を感じている。その不安を兄弟や親族に託すしかないのです。実際に家族の中にその身を置かなければわからない、理解できない事実が多く、またどうしようもない思いや障がい者の持つ価値観は外からでは理解しているようでも実際には理解されていないのも現実です。彼が息子を亡くした時の脱力感は、実際に生活したものでないと図りしれない感情でしょう。

障がい者として人権がある。生きる権利がある。障がいを持っているから人間として扱わない言動も多い、表面的には人権保護しているようだが心底から思っていない方が多いのも事実。すべての人間は障がいのあるなしに関わらず平等であるべきである。誰が上で誰が下なのではない。「天は人の上に人を造らず、人の下に人を造らず」と 諭吉先生の言葉が浮かぶ。

ホームページアドレス=<http://www.workcenter-hos.com/>

メールアドレス=[workcenterhos-1@rinku.zaq.ne.jp](mailto:workcenterhos-1@rinku.zaq.ne.jp) に変わりました。